

スピリチュアル物語

177話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75 90分\$110

メール相談 簡易コース\$11 / 通常コース\$33



「えー？じゃあどんなに自分だけは良い行いをしている、人はワンネスで繋がっているが故に、他者の悪行の因果が自分に応報してくることもあるってのかい？そんなら良い行いをする意味がなくなるじゃないかさ」ウィザットが口を尖らせる。「それこそが闇の罠じゃよ」ウィザットの言葉を受けてマグワートが答えると、「闇の罠？」マジョリアルが質問をする。「例えば、誰かがお店のショーウィンドウを叩き割って侵入して、近くに居た何も関係の無い人達までもが感化されて金品を強奪している現場に出くわ

したとしよう。その時に、君も一緒になって盗みに入るのかな？」いや、そんなことはしないけどね」「じゃあ、もしも絶対に捕まらないとしたらどうじゃな？」「捕まらなければいいって問題じゃないよ」「そうじゃろ？良心があるなら、捕まるかどうかはフォーカスはしない。ただ、この地球次元には光と闇が存在し、人間はその狭間に暮らし、良心という魂からの光に照らされながらこの地に生きているんじゃないが、その光をオフにってしまった人間も残念ながら存在しているのが現実で、そういう人達は闇が仕掛け

る罠に簡単に落ちてしまふんじゃないよ。それ故、法律に則って捕まえる必要が出て来るんじゃないが、本来は、法律が先に来るのではなく、良心という光を少しでも多くの人がコツコツと灯すこと、そしてその光が大きな光となって人類全体を照らすことが重要で、それがワンネスとしての人類の学びであり、宇宙はワシら人間に自由意志という形でそれを委ねているんじゃないよ」



★これまでのお話(1~176話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 1月6日号につづく